

2022年7月22日  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Fukuoka Branch*

---

# 九州・沖縄の金融経済概況

(2022年7月)

---

当資料は当店ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/fukuoka/>

<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行福岡支店営業課 Tel : 092-725-5513



## 1. 総論

○ 九州・沖縄の景気は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、緩やかに持ち直している。公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、全体として増加している。住宅投資は、持ち直している。輸出は、持ち直しの動きが一服している。

こうした中で、生産は、持ち直しの動きが一服している。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。

6月短観における企業の業況感は、製造業・非製造業ともに改善している。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症や供給面の制約、原材料価格等の上昇が、当地の経済金融情勢に与える影響等に留意する必要がある。

### <景気判断の前回との比較>

項目		基調判断	
		前回	今回
景気全体		緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。
需 要 項 目	個人消費	緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。
	住宅投資	持ち直している。	持ち直している。
	公共投資	高水準で推移している。	高水準で推移している。
	設備投資	全体として増加している。	全体として増加している。
	輸 出	持ち直しの動きが一服している。	持ち直しの動きが一服している。
生 産		持ち直しの動きが一服している。	持ち直しの動きが一服している。
雇用・所得		労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。	労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、緩やかに持ち直している。

### ▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店売上高	緩やかに持ち直している。
	スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	持ち直している。
耐久消費財	家電販売	横ばい圏内で推移している。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	供給制約の影響から、低めの水準となっている。
サービス	旅行・観光	緩やかに持ち直している。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、持ち直している。

5月の新設住宅着工戸数は、貸家の増加を主因に前年を上回った。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準で推移している。

6月の公共工事請負金額は、独立行政法人等発注分の増加を主因に前年を上回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、全体として増加している。

6月短観（九州・沖縄地区）における2022年度の設備投資（除く電気・ガス）は、前年を上回る計画となっている。

5月の建築物着工床面積（民間非居住用、後方3か月移動平均）は、前年を上回った。

## 6. 輸出

- 輸出は、持ち直しの動きが一服している。  
6月の輸出額（九州経済圏）は、前年を上回った。

## 7. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、持ち直しの動きが一服している。

### ▽主要業種の生産動向

輸 送 機 械	自動車は、部品の供給制約の影響により、弱めの動きとなっている。船舶は、受注残の減少により、生産水準が低位で推移している。
電子部品・デバイス	高水準で推移している。
汎用・生産用 ・業務用機械	高水準で推移している。
化 学	減少している。
鉄鋼・非鉄金属	持ち直しのペースが鈍化している。
食 料 品	弱含んで推移している。

## 8. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。  
労働需給をみると、有効求人倍率は横ばい圏内で推移している。  
4月の雇用者所得総額は、現金給与総額の増加を主因に前年を上回った。

## 9. 物価

- 5月の消費者物価（九州地区、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（5月：＋1.9%）。

## 10. 金融

- 5月の預金残高をみると、個人預金を中心に前年を上回った。
- 5月の貸出残高をみると、個人向けを中心に前年を上回った。
- 6月の企業倒産をみると、件数は前年を下回ったものの、負債総額は前年を上回った。

以 上